かぼちゃは英語で「スカッシュ(squash)

日本でよく言われる「パンプキン(pumpkin)」は皮がオレンジ色のものを指します。

#### コミュニティカフェ わっくわく

# 地元のお店応援 クーポン券 使えます 11/30<sub>≢で</sub>

## 倶知安町民クーポン使えます

倶知安町民に9月配布された「地元のお店応援クーポン券」は、「コミュニティカ フェわっくわく」でも使うことができます。飲食券、共通券両方ともカフェをご利用 するときのみ使用できます。使える期間は11月30日までで、クーポン券で使用の際 はお釣りが出ません。

寒い日は当力フェで温まってくださいね。

# 障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい

## ゆく車、くる車

7年前中古で購入した平成 15年製ハイエースを、このた び新車に更新しました。旧車 の「ありし日」を写真で振り 返り、新しいハイエースをご 紹介します。



車内一つ一つの土が7年 間の農作業活動を物語る



雪に埋もれたハイエース 海水浴レクの思い出 (平成30年12月撮影)

(平成29年7月撮影)







#### 精神科医 土田正一郎の



## その65 困ること

外来診察室で、困ることはたくさんあるが、その一つに「どうしたらい いですか」という質問(?)がある。これは困ったランキングでも上位に位 置する項目である。自分で考えたほうがいいことは自明なことであるが、 考えることができない状況にあるのだなと慮ると、邪険にはできなくな る。自分の頭だけが自分のできることを知っているので、内面に思考が向 くような話題に転換して話を終える。決して安易な提案はしない。

#### 各事業報告~10月末日現在

#### 障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい

契約/移行5人、B型22人 10月の見学/1人、体験/1人

グループホーム よろこび

利用者数 22人 10月の見学/O人、体験/O人

#### к. s. c. Juntos

15人 当事者選手 サポートスタッフ 18人

- ◆法人会員 正会員20人、賛助会員 団体6 個人75人
- ◆今年度寄付金 のべ10人 341,000円
- ◆寄付物品 牛乳パック、グラス、コーヒー豆 ほか

諸事情で4カ月遅れの 発行となりました。申 しわけありません。さて

先日のテレビ番組で、1918年アメリ カでスペインかぜ(新型インフルエン ザ)流行下マスクを義務化し奏功した ものの数か月後再流行\*4したという話 を観ました。心の隙を狙ってウイルス は繁殖を試みます。思いを一つにして 対策を続けましょう。(かわさき)

# 第81号

# 2020年11月13日発行 認定NPO法人ともに

住所 〒044-0053

北海道虻田郡倶知安町北3条两2丁月1-1 でんわ (0136) 55-5828 FAX (0136) 55-5829

Eメール info@npo-tomoni.com

ホームページ http://www.npo-tomoni.com

ブログ http://blog.canpan.info/npotomoni/





10月11日撮影

#### 障がい者就労支援事業所 やさい販売 ネットでも

農業部が育てた自然栽培の野菜は以下で販売しています。 今年は豊作で、じゃがいもを中心にたくさん穫れています。 ぜひお買い求めください。

## ①インターネットサイト「食べチョク」で





食べチョク ワークショップようてい 検索



## ②コープさっぽろ倶知安店 「ご近所やさい」で



## ③ファックスで (じゃがいものみ)

今号の折り込みチ ラシをご活用くださ い(サイズはおまか せになります)

## 販売作物(10月現在)



じゃがいも 「さやあかね」

知安町百年の



ポタージュスープに バターナッツ



食感ほくほく かぼちゃ\*1



ハーブティーで ドライレモングラス ドライカモミール

### さらなる感染対策へ

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が拡大し て2度目の冬が訪れようとしています。

当法人では引き続き予防対策を徹底したうえで各 事業を続けています。9月に国から福祉施設向けの 交付金\*2を受け、それをもとに感染対策関連備品の 購入をすすめています。また9月28日には倶知安 保健所主催の研修会が開かれ、事務局で受講し各事 業所に伝達しました(写真上)。今後は感染拡大防 止対策の見直しをすすめ、安心して利用できる事業 所をめざします。

なお研修会で、北海道民の新型コロナウイルスに 関する一般相談を、10月から「北海道新型コロナ ウイルス感染症 健康相談センター」で受け付ける との話がありました。右に掲載いたします(一部の 市にお住いの方を除く)。

### 寄付金を有効活用

ワークショップようてい利用者が製作している商 品が、この影響で売り上げが減少していました。そ のような中「利用者さんの支援に」と複数の方から 寄付金をいただきました。

寄付金は就労支援事業会計に繰り入れ、商品の材 料費など工賃向上に活用しています。この場を借り てお礼申し上げます。

#### 焼肉会 よい気晴らしに

8月29日にグループホーム入居者とワーク ショップようてい利用者を対象に焼肉会を開きま した。長引く感染対策で精神的な負担が強い中 で、精神障がいや発達障がいを持っている方はと くに敏感です。せめて気晴らしに屋外で焼肉を食 べてもらおうと企画したものです。

当日は最高気温28度とやや暑い日でしたが23人 集まりました。今回の開催にあたり、

- 一人一人の距離を離した食卓(写真中央)
- ・参加者への検温、食事以外のマスク着用(写真
- ・十数人ずつ2グループに分かれて食事
- ・バイキング形式をやめ、皿に盛って提供 などの感染対策をおこない、つかの間の交流を 楽しむことができました。

北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター

#### 0800-222-0018

(24時間対応 フリーコール)

- ※新型コロナウイルスに感染した疑いのある方の相 談や、症状、治療に関する相談を受け付けてい ます。
- ※高熱や呼吸困難などの症状がある場合はすぐに相 談してください。また、持病を持っているなど で重症化しやすい方や妊婦の方でカゼ症状があ る方も早めの相談をお勧めします。
- ※札幌市、函館市、旭川市、小樽市の方は、これま で通り各市の保健所にある帰国者・接触者相談 センターや一般相談先へご連絡ください。
- (参考資料:北海道HP「新型コロナウイルス感染症に 関する情報」http://www.pref.hokkaido.lg.jp/)







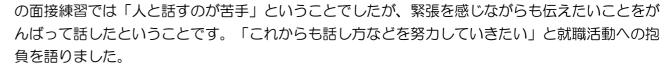
## 障がい者就労支援事業所 ワークショップようてい

#### 就職活動を学ぶ

当事業所では利用している方の就職活動を支援してい ます。そのうち3人に対し9月はじめ、履歴書の作成と 面接の練習をおこないました。

3人のうち2人は就職活動未経験ということもあり、 初挑戦の履歴書作成に苦労していましたが、自分が何を したいのか、そこの仕事をなぜ選んだのかを考え、真剣 に臨んでいました。

その中の一人、R. Mさんも志望動機の書き方や文字 の大きさを合わせることなどに苦労したそうです。後日



今回参加しなかった移行支援の利用者さんも、定期的な勉強会「トレーニングプログラム」を開 催したり、随時面談をおこなったりして就職活動に向けた支援を提供しています。新型コロナウイ ルス感染症の影響が色濃い現状ですが、自身の長所を活かせるよう努力しています。



## 共同募金開催中



「鬼滅の <sup>きぬっ</sup> <sup>5</sup>

### あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金は、あなたの町の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動に役立られているほか、地震や豪雨等による大規模災害発生時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立ちます。







今年も10月1日から来年3月31日まで、赤い羽 根共同募金\*3の実施期間です。

今年はコロナ禍や多くの自然災害の発生により、 生活に困窮される方が増えています。その中で共同 募金は支援団体へ資金面で側面支援するなど、いま までにも増して重要になっています。

当法人は今年も倶知安町社会福祉協議会の募金活 動に協力し、初日の10月1日は街頭募金に立ちま した。街頭ではマスクやアルコール消毒をするなど 感染対策をおこない、ワークショップようてい利用 者4人が協力して募金を呼びかけました。

今回もコミュニティカフェわっくわくのカウン ターに募金箱を設置しています。ご利用の際は募金 のご協力もよろしくお願いいたします。